

アートを活用したミッケルアート認定士の声

ミッケルアートを開始して1ヶ月目



自主的発言が少ない。以前、神戸に住んでた事を話される。他利用者の話を優先されている。(周りに気を遣っている)

目が見えにくいとの訴えがあった為、グループの規模を小さくし身近な活動を実施。

学校の風景を見ながら食事の話をする。「昔は食べ物が少なかったから給食はなかった、弁当やイモがほとんどだったね。」と話される。

一緒に誰かと昔を振り返りながら話をすることがもっと増やせるように環境を整える。

アイスクャンディやカキ氷の絵を見ていたので話しかけるとぽつりぽつり話される。カキ氷、アイスクャンディは苺味が好きだけど、何味でも大好きだよ！と云う。

周りの方達との交流を入れながら参加できるように席の配置等考慮する。



夏野菜が紹介された場面で他利用者様にも話しかけながら話される。夏野菜の事を尋ねると「茄子、胡瓜とかがあるね。昔は育ててたよ。」と当時の事を思い出し、色々な野菜の話をされる。

ミッケルアートを通して他利用者様との交流を拡大出来るように環境を整える。

農家の映像部分で、他利用者が話をしているのを聞き受け答えされている。「私も農家だったけどあまり作業は手伝えなかったのよ。お茶やおにぎりを作って持って行く事が多かった。」と笑顔で話された。

規模の小さいグループの場合、話に加われるが人数が多いと周りに気を遣い聞き手に回る傾向がある為、席や人数等の調整に気を付ける。



お祭りの画像を閲覧しながら話される。「最近はあまりお祭り行けないよ。大きな花火が観てみたい。今は子供の数も少ないのかもね。」と話される。お祭りや花火を観に行けるようになりたい。

ミッケルアート を開始して2ヶ月目



一緒に参加された利用者様のお話を聞き、「そうだったね。」と頷いたり、会話の内容に補足して説明をしてくださる。

今回一緒に参加された方とは親しい関係のようで、普段より会話が弾んでいるように思われた。

会話に関しては受動的ではあるが、以前よりも発言数が多くなってもらっしやるように思われる。

昔、田植えをしていたことを一緒に参加された他の利用者様と交えながら話される。

田植えに関する思い出は良い記憶が多かったのか、普段よりも声のトーンが明るいように思われた。

田植えの話からもっと掘り下げて楽しい会話に結び付けられるように工夫していきたい。



少人数での実施であったが、畑や弁当の話を情景と過去の記憶を思い出しながら会話を楽しまれる。

話をしやすい人数編成があるようで、日により変動はあるものの、今回は話題を発展させながら長時間にわたり楽しく会話を進めることができた。

話をしやすい人数編成があるようで、日により変動はあるものの、今回は話題を発展させながら長時間にわたり楽しく会話を進めることができた。

普段と違うソファにて、ほぼ1対1での実施。会話のキャッチボールが続かず口数少ない。話しかけると答えてくれ話題により会話が弾んだり教えてくれたりする。

普段と違う場所の為、周りに気を遣って口数少ない。また、周りに話してくれる利用者様が居ると話し易い傾向にある。話題に「釣り」や「田んぼ、畑」を持ってくると話が弾む。

内容によるが会話（疑問形）の場合、openQだとチョイスに迷う為、closedQある程度チョイスの幅を狭められピンポイントの返答がある。今後、会話の流れを考慮しながら組み込む。



ミッケルアートを開始して2ヶ月目



参加人数が3人ほどで最近の話を交えつつ昔はこうだったが今は違うなどの話をされた。話し易い環境とメンバーだったようで気持ちよく話をして頂けた。

どのような状況が話し易いのかより一層の理解を深める必要がある。

虫取りの話や海水浴の話で盛り上がり、「近所にカブト虫が集まる木があった。」「お弁当を持って家族で海に泳ぎに行った。」などと子供の頃の思い出を話される。

絵の風景と子供の頃の記憶がマッチングしたようで、「（絵を見て）まさにこんな感じでね。」と話がしやすい状況だったように思われる。

馴染みのある風景や物を話の起点にすると会話が弾みやすく、T.Y様も笑顔でお話しをしてくださる。馴染みや親しみのある物・事を探りながらより掘り下げて会話が出来るように支援していきたい。



一緒に参加された利用者様と縁日の出店の話をされる。また、絵を追いながら二人で会話を楽しまれる。

今回一緒に参加された利用者様はフランクに話せる仲だったようで、会話が弾んでいた。また、T.Y様が共感を得られる話題だと積極的に会話に入ってくくださるようである。

「そうだよね。」と、共感してもらえることから会話を続けやすいので、ワーカーからも積極的に話題の提供を試みるのはどうだろうか。

アルマイトの絵から鉄集めの話になり、そこから家系の話へと変わり、話題を発展させながら会話を楽しんでいた。

8/23と同様で仲の良い方が一緒に参加されその方の話題の振りによく応答されていた。また、ワーカーに冗談を掛ける場面もみられた。

他に参加される利用者様の編成を考慮し今より交流の輪を広げられるように支援する。



ミッケルアート を開始して3ヶ月目

続きは編集中

